

製品名: ZnT-9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab20302**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	63kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC30A9
別名	SLC30A9; C4orf1; HUEL; Zinc transporter 9; ZnT-9; Human embryonic lung protein; HuEL; Solute carrier family 30 member 9
遺伝子 ID	10463.0
SwissProt ID	Q6PML9
免疫原	抗血清はヒト SLC30A9 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 181-230

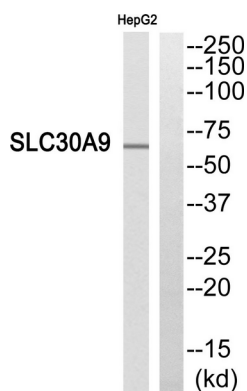
背景

機能:核内受容体による転写活性化を媒介する p160 コアクチベーターシグナル伝達経路において役割を果たす（類似性によ

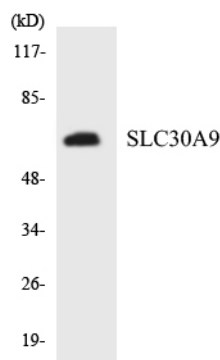
る)。Wnt 応答性遺伝子の転写活性化において役割を果たす。類似性:陽イオン拡散促進因子 (CDF) トランスポーター (TC 2.A.4) ファミリーに属します。SLC30A サブファミリー。サブユニット:GRIP1、ESR1、および AR と相互作用します。組織特異性:胎児および成人の組織および癌細胞株で普遍的に発現しています。機能:核内受容体による転写活性化を媒介する p160 コアクチベーターシグナル伝達経路において役割を果たす (類似性による)。Wnt 応答性遺伝子の転写活性化において役割を果たす。類似性:陽イオン拡散促進因子 (CDF) トランスポーター (TC 2.A.4) ファミリーに属します。SLC30A サブファミリー。サブユニット:GRIP1、ESR1、AR と相互作用する。組織特異性:胎児および成人の組織および癌細胞株に普遍的に発現する。

研究分野

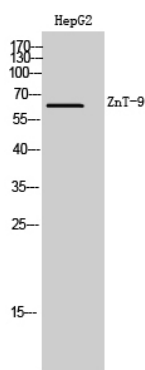
画像データ



SLC30A9 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは SLC30A9 ペプチドでブロッキングされている。



SLC30A9 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



ZnT-9 ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。

